

情報学部 情報学科

1.総合型選抜

選抜区分	募集人員	出願資格	出願書類	選抜方法	配点	出願期間	選抜日	合格発表日
総合型選抜Ⅰ	5	(1)合格した場合は入学することを確約できる者 (2)大学入学資格を有する者又は有する見込みの者 ※過年度生等の出願は可とする	(1)調査書 (2)自己推薦書*	出願書類 面接 小論文	50 50 50	9月1日(火)～ 9月8日(火)	10月11日(日) 予備日:10/12(月・祝)	11月1日(日)
総合型選抜Ⅱ	5	(1)合格した場合は入学することを確約できる者 (2)大学入学資格を有する者又は有する見込みの者 (3)令和9年度大学入学共通テストで本学が指定する教科・科目を受験する者。 ※過年度生等の出願は可とする		出願書類 面接 大学入学共通テスト	100 200 800		10月11日(日) 予備日:10/12(月・祝) 及び大学入学共通テスト	2月10日(水)

*は本学ホームページから様式等をダウンロードしてください(5月下旬公開予定)。

大学入学共通テスト(4教科5科目)		配点
教科	科目	
国語	「国語」	高得点1教科 200
地理歴史 公民	「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」, 「地理総合／歴史総合／公共」	
外国語	「英語」(リーディング100点及びリスニング100点)	
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」	200
数学	「数学Ⅰ, 数学A」及び 「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	150 150
情報	「情報Ⅰ」	100

・地理歴史, 公民及び理科において2科目受験した場合は、いずれかの高得点科目を採用します。
・大学入学共通テストにおける英語のリスニングを免除された者については、リーディングを200点満点になるように換算し、外国語の得点として取り扱います。

≪選抜方法と入学志願者に求める力の関連≫

総合型選抜では[本学のアドミッション・ポリシー](#)に基づいて、学力の3要素に対応する「知識・技能」、「思考力・判断力」、「表現力」と、学習する態度としての「協働する態度」を多面的・総合的に評価します。

選抜区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力	表現力	協働する態度※1
総合型選抜Ⅰ	出願書類	○		○	○
	面接		○	○	○
	小論文	○	○	○	
総合型選抜Ⅱ	出願書類	○		○	○
	面接		○	○	○
	大学入学共通テスト	○	○		

※1 協働する態度とは地域社会の多様なアクターと主体性を持ち協働しつつ学習する態度を指す

情報学部 情報学科

2.学校推薦型選抜

1つの高等学校から推薦できる人数に上限はありません。各卒の出願資格を有する場合は、いずれかの枠を選んで出願することができます。併願不可。

枠	募集人員	出願資格	出願書類	選抜方法	配点	出願期間	選抜日	合格発表日
全国枠	20	次の(1)～(4)の全てを満たす者。 (1)高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者 (単位制高等学校等で令和8年度の途中に卒業する者を含む。なお、過年度生等の出願は不可とする) (2)合格した場合は入学することを確約できる者 (3)本学及び本学部のアドミッション・ポリシーに合致していると学校長が認め、推薦する者 (4)全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.8以上の者	(1)調査書 (2)学校長推薦書* (3)自己アピール書*	出願書類 面接 小論文	50 50 50	11月1日(日)～ 11月6日(金)	11月15日(日)	12月2日(水)
地域枠	10	全国卒の出願資格(1)～(4)を全て満たし、かつ次の市町に所在する高等学校の生徒。 ・京都府：京都市右京区(ただし旧京北町に限る)、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、亀岡市、京丹後市、南丹市、京丹波町、伊根町、与謝野町 ・兵庫県：豊岡市、丹波篠山市、養父市、丹波市、朝来市、香美町、新温泉町						
専 門 学科枠	5	全国卒の出願資格(1)～(4)を全て満たし、かつ以下を満たす者。 ・工業、商業又は情報に関する教科・科目を20単位以上修得見込みの者						

*は本学ホームページから様式等をダウンロードしてください(5月下旬公開予定)。

《選抜方法と入学志願者に求める力の関連》

学校推薦型選抜では[本学のアドミッション・ポリシー](#)に基づいて、学力の3要素に対応する「知識・技能」、「思考力・判断力」、「表現力」と、学習する態度としての「協働する態度」を多面的・総合的に評価します。

選抜方法	知識・技能	思考力・判断力	表現力	協働する態度※1
出願書類	○			○
面接		○	○	○
小論文	○	○	○	

※1 協働する態度とは地域社会の多様なアクターと主体性を持ち協働しつつ学習する態度を指す

情報学部 情報学科

3.一般選抜

選抜区分		募集 人員	出願資格	出願書類	選抜方法	出願期間	選抜日	合格発表日
前期日程	6教科型	45	大学入学資格を有する者又は有する見込みの者で、 本学が指定する 令和9年度大学入学共通テストの教科・科目を受験した者。	調査書	大学入学共通テスト (各選抜区分で本学が指定する教科・科目) 小論文又は数学 調査書※2 ※2 合否ラインに志願者が同点で並んだ場合、 判断材料として活用します。	1月25日(月)～ 2月3日(水)	2月25日(木)	3月8日(月)
	4教科型	20						
後期日程		10					3月12日(金)	3月21日(日)

大学入学共通テスト		配点		
教科	科目	前期		後期
		6教科型	4教科型	
国語	「国語」	200	高得点 1教科 200	高得点 3教科 200 200 200
地理歴史 公民	「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」, 「地理総合／歴史総合／公共」	200		
外国語	「英語」(リーディング100点及びリスニング100点)	200		
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」	200	200	
数学	「数学Ⅰ, 数学A」, 及び 「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	150 150	150 150	150 150
情報	「情報Ⅰ」	100	100	100

- ・地理歴史, 公民及び理科において2科目受験した場合は、いずれかの高得点科目を採用します。
- ・大学入学共通テストにおける英語のリスニングを免除された者については、リーディングを200点満点になるように換算し、外国語の得点として取り扱います。

個別検査	配点		
科目	前期		後期
	6教科型	4教科型	
小論文	いずれかを選択 300		300
数学			—

数学の出題範囲 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C

≪選抜方法と入学志願者に求める力の関連≫

一般選抜では[本学のアドミッション・ポリシー](#)に基づいて、学力の3要素に対応する「知識・技能」、「思考力・判断力」、「表現力」と、学習する態度としての「協働する態度」を多面的・総合的に評価します。

選抜区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力	表現力	協働する 態度※1
前期日程	大学入学共通テスト	○	○		
	小論文又は数学	○	○	○	
	調査書	○			○
後期日程	大学入学共通テスト	○	○		
	小論文	○	○	○	
	調査書	○			○

※1 協働する態度とは地域社会の多様なアクターと主体性を持ち協働しつつ学習する態度を指す

情報学部 情報学科

4.私費外国人留学生選抜

(注)出願書類が日本語以外の場合は、日本語訳及び当該日本語訳が原本と相違ないことを証明する日本国在外公館、自国の在日公館又は日本語学校等の証明が必要です。

募集人員	出願資格	出願書類（注）	選抜方法	配点	出願期間	選抜日	合格発表日
若干名	日本国籍を有さず、次の(1)～(3)の全てを満たす者。 (1)外国において学校教育における12年の課程を令和9年3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 (2)独立行政法人日本学生支援機構が令和7年11月又は令和8年6月に実施した日本留学試験のうち、日本語・理科(物理、化学及び生物から2科目)・数学(コース2)を日本語で受験し、かつ日本語の得点(記述を含む)が200点以上である者 (3)出入国管理及び難民認定法(昭和26年政令第319号)に規定する「留学」の在留資格を有する者又は入学時に「留学」を取得できる見込みの者	(1)最終出身学校(日本語学校は除く)の卒業(見込)証明書 (2)履歴書* (3)成績証明書 (日本の高等学校に相当する学校の学校長が作成した在学期間の成績証明) (4)日本留学試験成績確認書 (令和7年11月又は令和8年6月に実施された際のもの) (5)住民票の写し (日本国内の市区町村発行の在留資格を明記したもの、複写不可) (6)経費支弁誓約書* (経費支弁者本人が直筆で記入のこと、代筆は不可) (7)経費支弁者の年間所得などを公的に証明する書類 (年間所得証明書など、複写不可) (8)自己アピール書*	面接 (出願書類も評価に含む) 小論文 日本留学試験	100 100 100	11月1日(日)～ 11月6日(金)	11月15日(日)	12月2日(水)

*は本学ホームページから様式等をダウンロードしてください(5月下旬公開予定)。

《選抜方法と入学志願者に求める力の関連》

私費外国人留学生選抜では、[本学のアドミSSION・ポリシー](#)に基づいて、学力の3要素に対応する「知識・技能」、「思考力・判断力」、「表現力」と、学びや取り組み姿勢としての「協働する態度」を多面的・総合的に評価します。

選抜方法	知識・技能	思考力・判断力	表現力	協働する態度※1
出願書類	○		○	○
面接		○	○	○
小論文	○	○	○	
日本留学試験	○			

※1 協働する態度とは地域社会の多様なアクターと主体性を持ち協働しつつ学習する態度を指す

5.編入学選抜

募集人員	出願資格	出願書類	選抜方法	配点	出願期間	選抜日	合格発表日
若干名	次の(1)～(3)を満たす者。 (1)高等専門学校を令和9年3月に卒業見込みの者 (2)人物、学力ともに優秀な者 (3)学校長が推薦し、合格した場合に入学を確約できる者	(1)出身学校の成績証明書 (2)出身学校の卒業見込証明書 (3)学校長推薦書 (4)英語資格検定証明書 実用英語技能検定、TOEIC、TOEIC IP、TOEFL等、英語能力を証明するものの写し。資格等がない場合は提出不要です。 (5)自己アピール書*	口頭試問 面接	50 50	5月25日(月)～ 5月29日(金)	7月4日(土)	7月10日(金)

*は本学ホームページから様式等をダウンロードしてください(5月上旬公開予定)。

編入学年次は3年次となります。
令和9年度編入学者の選抜については、[令和7年度までのアドミSSION・ポリシー](#)に基づき、評価します。